

コードレス電話機とデジタルフォトフレームが一つになったインテリアホン



JD-4C1 (上写真) / JD-7C1 (下写真)

昨年9月に発売し高い評価をいただいた、7型タッチパネル付きカラー液晶を搭載したインテリアホン（JD-7C1）の第二弾として、本製品（インテリアホンJD-4C1）は、4.3型タッチパネル付きカラー液晶を搭載しました。待機時にはデジタルフォトフレームとして写真を表示することができ、カレンダーや時計を表示し、部屋のインテリアとしてもお使いいただけます。コードレス電話機とデジタルフォトフレームを一体化した特長的なデザインと、本体奥行きが従来比^{*1}で約2割削減した薄型設計を実現し、リビングでの置き場所を選びません。電話をかける時には、写真をタッチするだけの直感操作で簡単に電話ができる「フォト電話帳^{*2}」や、着信時には相手の写真が液晶画面に大きく表示される「フォト着信^{*2}」など、写真を活用した機能を搭載しました。インテリア性や簡単、安心に着目した新スタイル電話機です。

^{*1} 従来機（インテリアホンJD-7C1）

^{*2} ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。またあらかじめ本体電話帳に登録が必要です。

開発者より



パーソナルソリューション事業推進本部
パーソナルソリューション事業部
(右から)

デザインセンター 一色 純
商品企画部 本谷 太門
第二技術部 渡邊 健一

これまでになかった、自分たちが使いたくなる新しい電話機を提案し、電話機市場の活性化を狙った商品です。インテリア性、タッチパネルでの簡単な操作性など、多くのお客様に共感して頂ける新しいコンセプトの電話機に仕上げることができました。

4.3型タッチパネル液晶搭載

ATMのように直感的に操作ができるよう、ユーザインタフェースに工夫を施しました。写真をタッチして操作する「フォト電話帳」を始め、グラフィカルUIを多用し、見た目にもきれいなメニューにしました。

設定画面では、ウィザード形式で入力できる項目を用意し、難しかった電話の設定が対話形式で簡単に設定できるようになりました。

電話機とフォトフレームの連携

待機時はデジタルフォトフレームとして、写真を飾ることができます。電話がかかってくると相手の写真が大きく表示される「フォト着信」や子機を充電器から持ち上げると本体液晶の表示が電話メニューに自動的に切り替わるなど、電話機側とデジタルフォトフレーム側のシステムを綿密に連携させ、インテリアホン独自のインタラクティブなアプリケーションを実現しました。

「リビングに飾る」デザイン

「リビングに飾る」をテーマに、「新しさ」と、従来の家庭用電話機の「親しみやすさ」を両立するデザインを追求しました。上質な雰囲気を演出するための素材感にこだわり、スピーカー穴や電源ケーブルと電話線の引き回しにも配慮するなど、どこから見ても美しいデザインを実現しました。

また、リビングでの置き場所を選ばないように、コンパクトで省スペースな設計にしました。

タッチパネルを利用した分かりやすいユーザインタフェース (図1, 2, 3)

◆写真をタッチして電話をかける「フォト電話帳」

写真をタッチして電話することができるので、お子様でも安心して電話することができます。

◆ウィザード形式の設定画面

対話式で設定可能なので、迷うことなく設定することができます。



図1 タッチ操作



図2 フォト電話帳

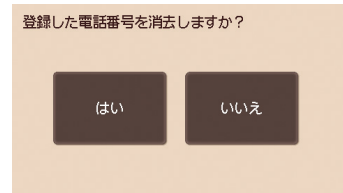


図3 設定画面一例

電話機とフォトフレームの連携 (図4)

インテリアホン独自の操作性を短期間に構築するとともに、過去の電話機との互換性を考慮し、電話部とデジタルフォトフレームの2CPU構成として、CPU間通信の構築を図りました。

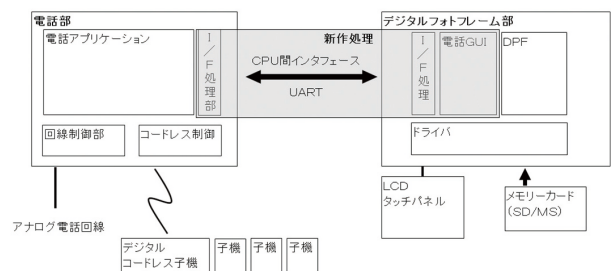


図4 システム構成図

美しい佇まいのデザイン

◆子機と本体の対比が斬新で美しいデザイン

子機とパネルの素材感の対比にこだわった一体型スタイル



図5 前面

◆やわらかな陰影が美しい背面、配線の位置にもこだわり

どこから見ても美しいデザインを実現



図6 背面

◆リビングを彩る豊富なアクセサリ機能

・時計表示、カレンダー表示 (図7)

時計やカレンダーを表示して、おしゃれなインテリア雑貨として使うことができます。

・キッチンタイマー (図8)

キッチンタイマーとして、料理やお子様の勉強など時間を計測したい時に活用できます。

・カウントダウンタイマー (図9)

家族の記念日までの日数をカウントダウンできます。

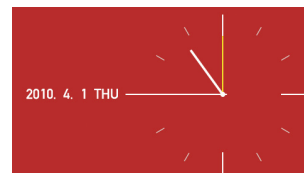


図7 アナログ時計

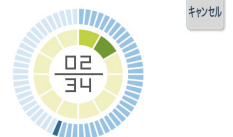


図8 キッチンタイマー



図9 カウントダウンタイマー

本記事は2010年3月に当社ホームページに掲載したものです。